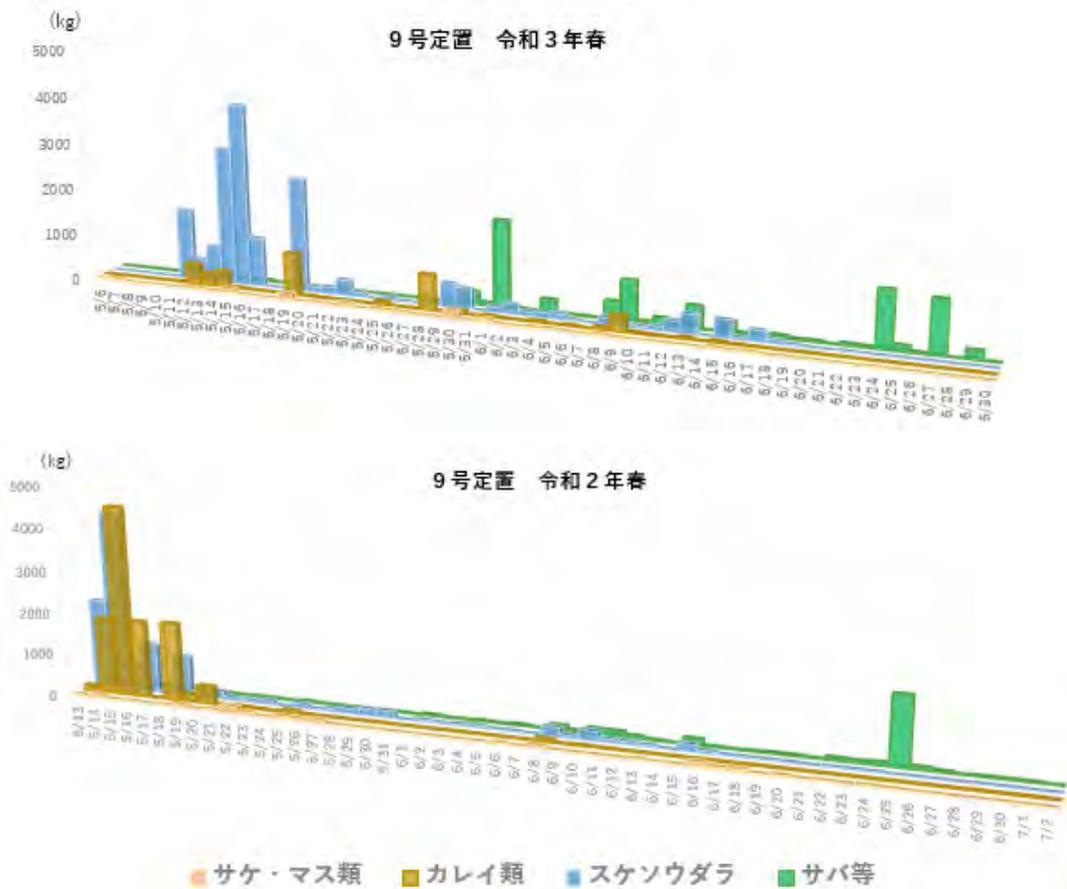


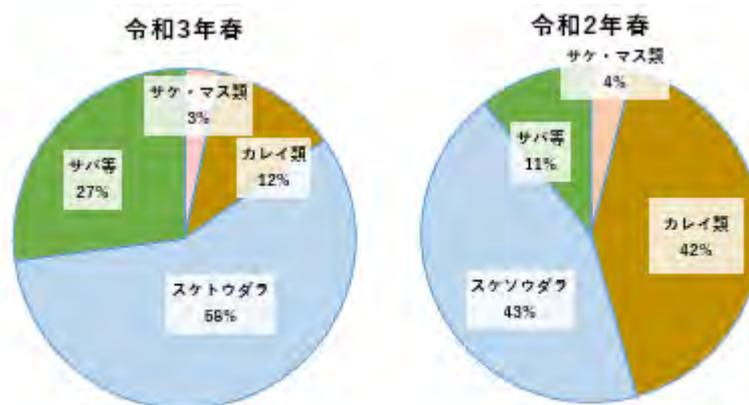
令和3年度（2021年度）事業実施状況（速報）

1) 春定置網漁の漁獲について

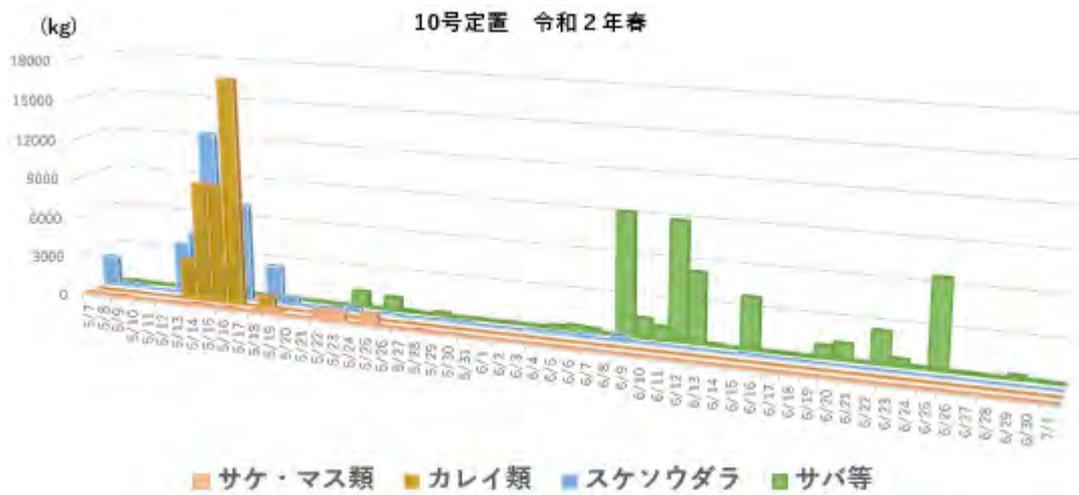
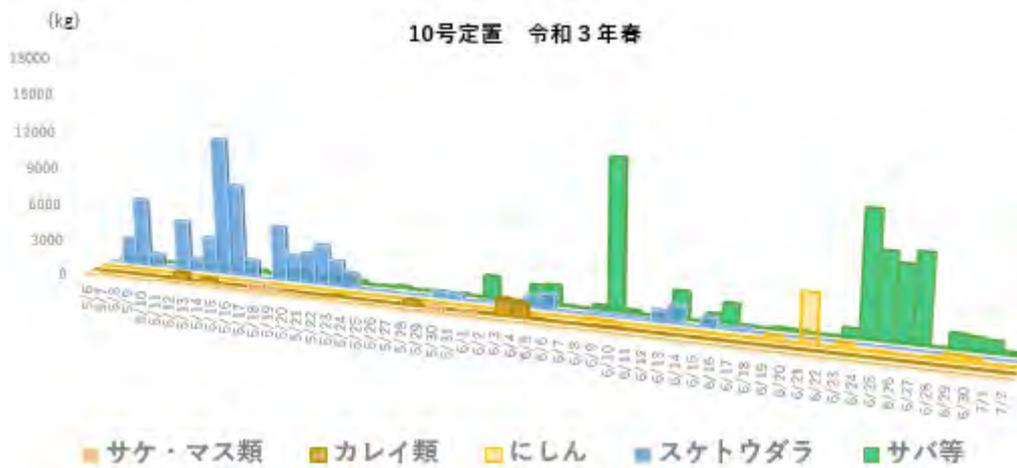
乗船調査を行っている東洋地区（全2ヶ統）では、サケ・マス類を含め全体の漁獲量は昨年度よりやや増加している。しかし漁獲高は昨年より更に低調であった。漁獲割合としては、カレイ類の割合が減少し、サバ類が増加した。



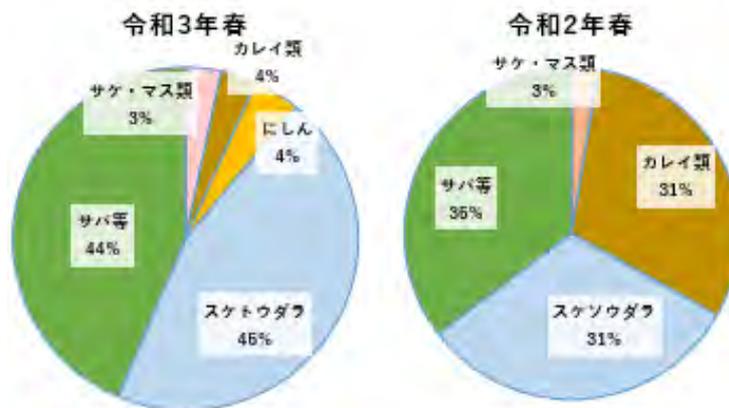
図表：9号定置 魚種別 漁獲重量



図表：9号定置 漁獲割合



図表：10号定置 魚種別 漁獲重量



図表：9号定置 漁獲割合

※「サバ等」は、統計分類上他の魚種も含むが、ほぼ全数サバ類で占められている。

2) 被害防除対策

➤ 防除用格子網

東洋地区の1ヶ統（9号定置）の【沖網】（1網）に「角目型」目合20cm×20cm（ダイニーマ製）の防除用格子網を、5月22日から6月30日の期間設置した。

水中カメラの映像からは防除格子網設置後に金庫網に侵入したゼニガタアザラシは確認できなかった。混獲時を除き防除格子網設置期間中に確認した被害は、中だまり等で発生した食害を受けた魚が潮流によって金庫網内に流れてきたと考えられる。水中カメラで確認できない夜間にアザラシが金庫網に出入りしたことも考えられるが、アザラシが格子網を無理矢理通過した際に生じる網のズレが無かったため、可能性は低いと推測する。



図表：9号定置 サケ・マス類被害状況（沖網：防除網）

3) 個体群管理

➤ 定置網による捕獲

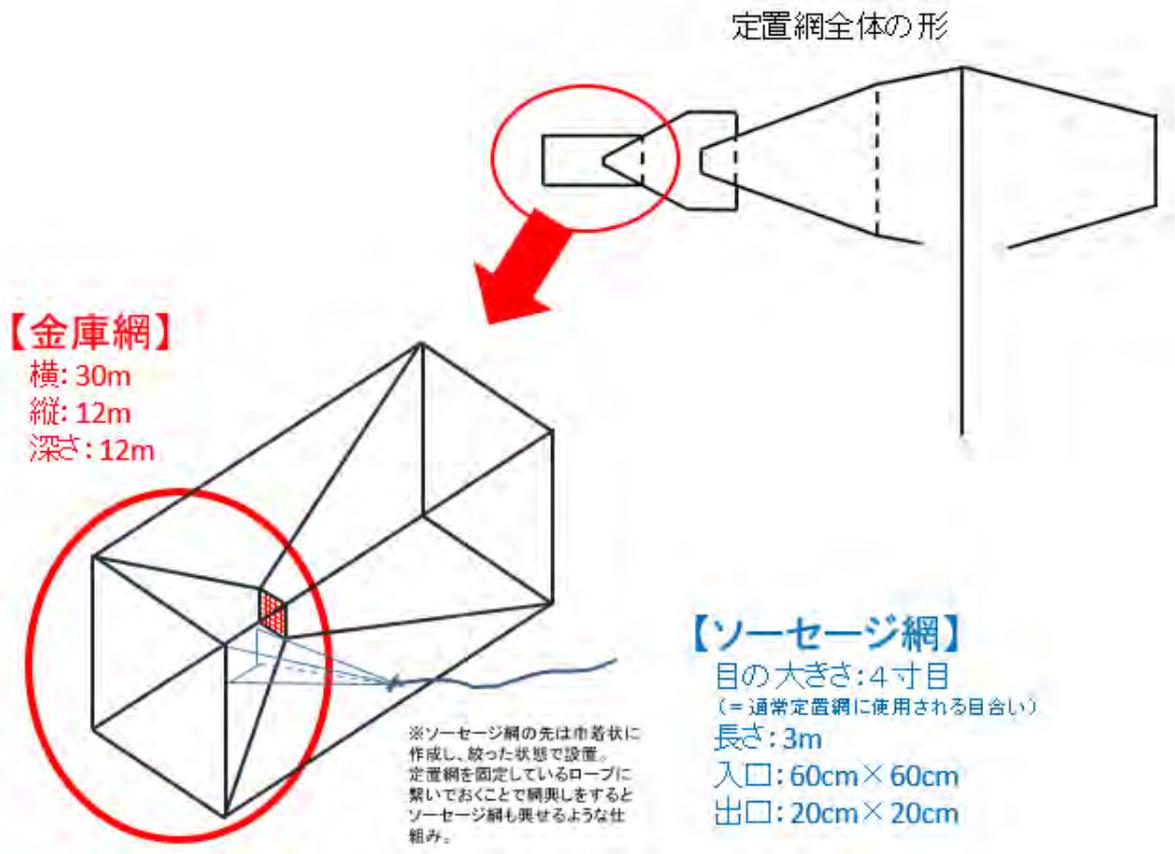
東洋地区の1ヶ統（9号定置）の【陸網】（1網）に5月19日から6月29日の期間で漏斗式捕獲網を設置し捕獲を行った。

設置当初はおもりを付けていなかったが、水中カメラの映像から漏斗出口が開きっぱなしで金庫網に入ったアザラシが脱走していたので、5月21日に漏斗出口におもりを取り付けた。その後、5月27日以降は捕獲に至らず、アザラシが漏斗の途中で引き返す様子が確認されていたことから、6月5日に漏斗を半分に切った。

6月15日からはソーセージ網を追加で設置した。ソーセージ網の装着後捕獲した8頭中5頭がソーセージ網内での捕獲であった。アザラシがソーセージ網へ侵入後、脱出し

ようと身体を捻りながら引き下がる動きによって、アザラシ前後の網が絞られ、うまく捕獲できたと考えられる。これまで金庫網に侵入したアザラシが網を破いたり漏斗から脱走すること、金庫網内の魚に被害を与えることがあったが、ソーセージ網でこれらが軽減できると考えられる。

結果として、幼獣3頭、亜成獣以上11頭の計14頭捕獲した。100kg前後の大型個体が多く、定置網に執着する個体しているとされる成獣を捕獲できた。また、全体的に雌の割合が高かった。



図表：ソーセージ網構造



ソーセージ網



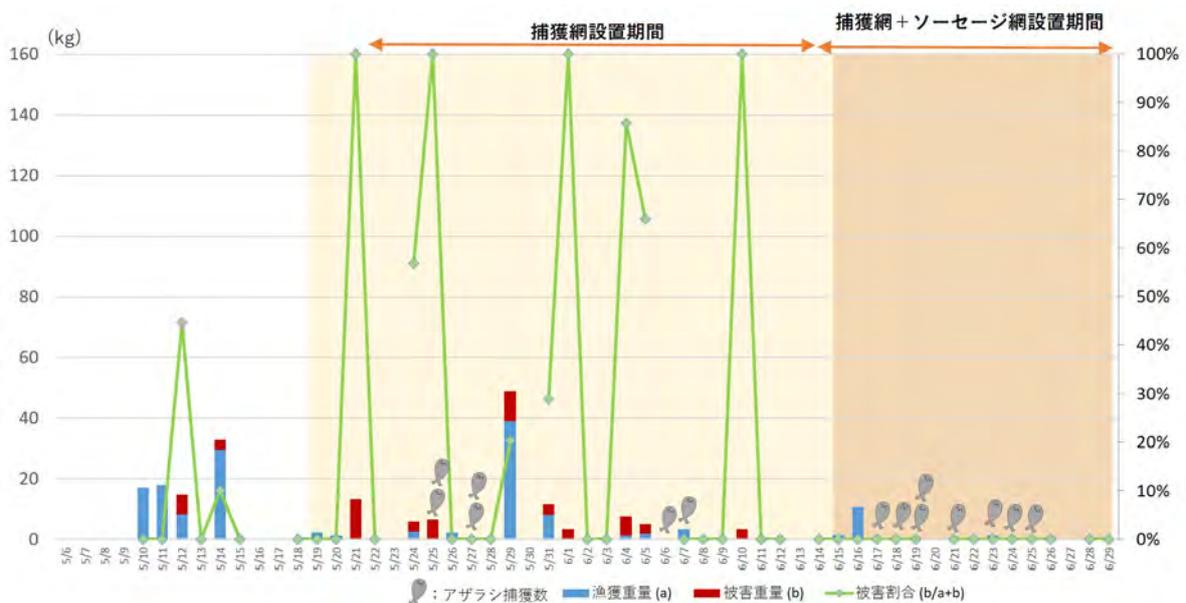
特殊結節（結び目がない仕様）

捕獲日	頭数	齢区分
5月25日	2頭	亜成獣以上2 (♂1・145kg ♀1・80kg)
5月27日	2頭	亜成獣以上2 (♀2・104kg・111kg)
6月6日	1頭	亜成獣以上1 (♀1・110kg)
6月7日	1頭	亜成獣以上1 (♀1・117kg)
6月17日	1頭 (ソーセージ網)	幼獣1 (♀1・36kg)
6月18日	1頭 (ソーセージ網)	幼獣1 (♀1・34kg)
6月19日	2頭 (内1頭、ソーセージ網)	亜成獣以上2 (♀2・87kg・130kg)
6月21日	1頭 (ソーセージ網)	幼獣1 (♂1・38kg)
6月23日	1頭 (ソーセージ網)	亜成獣以上1 (♀1・119kg)
6月24日	1頭	亜成獣以上1 (♀1・78kg)
6月25日	1頭	亜成獣以上1 (♀1・90kg)
捕獲合計	14頭 (♂2 ♀12)	幼獣3 (♂1 ♀2)、亜成獣以上11 (♂1 ♀10)

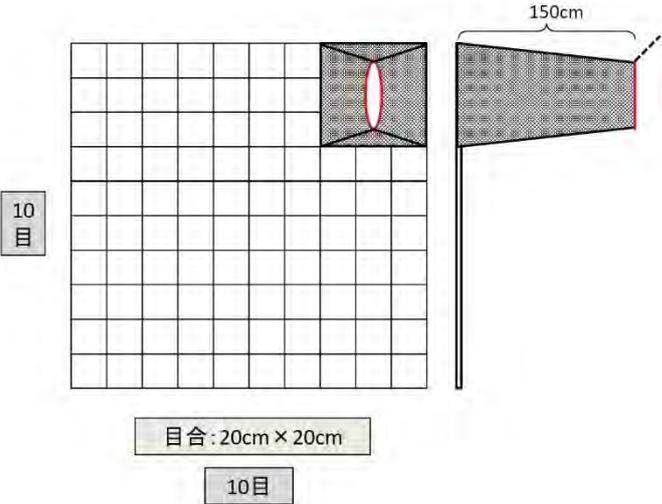
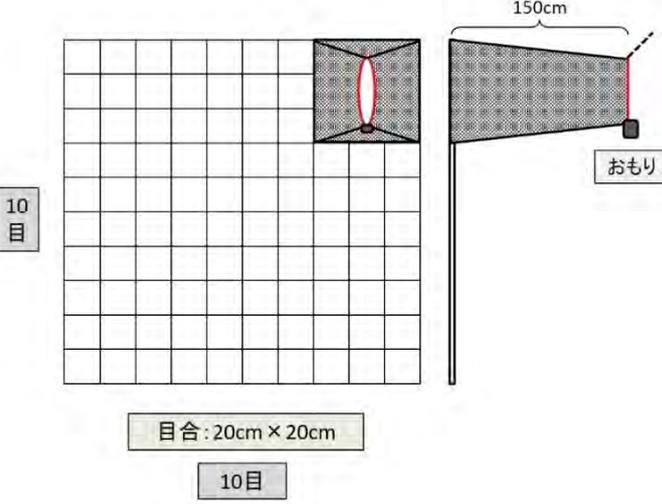
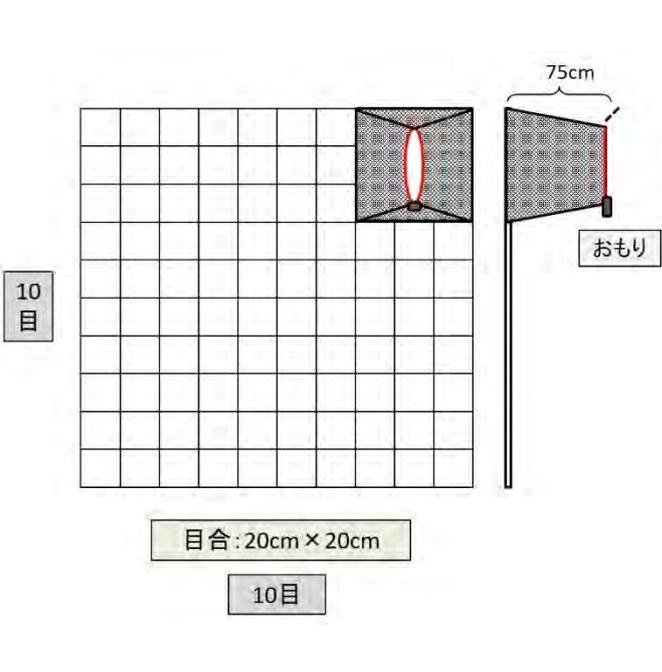
図表：9号定置 ゼニガタアザラシ捕獲頭数

参考：令和2年度春期定置網捕獲数7頭 (幼獣♂1 ♀1 亜成獣以上♂2 ♀3)

令和元年度春期定置網捕獲数13頭 (幼獣♂2 ♀3 亜成獣以上♂4 ♀4)



図表：9号定置 サケ・マス類被害状況 (陸網：捕獲網)

 <p>10目</p> <p>目合: 20cm × 20cm</p> <p>10目</p> <p>150cm</p>	<p>【実施期間】 (5月19日～5月20日)</p>
 <p>10目</p> <p>目合: 20cm × 20cm</p> <p>10目</p> <p>150cm</p> <p>おもり</p>	<p>【実施期間】 (5月21日～6月5日)</p> <p>【備考】</p> <p>5月24日 金庫網天井に穴 5月25日 2頭捕獲 5月27日 2頭捕獲</p>
 <p>10目</p> <p>目合: 20cm × 20cm</p> <p>10目</p> <p>75cm</p> <p>おもり</p>	<p>【実施期間】 (6月6日～6月29日)</p> <p>【備考】</p> <p>6月6日 1頭捕獲 6月7日 1頭捕獲 6月12日 おもり追加 6月14日 金庫網側面に穴 6月15日 ソーセージ網設置 6月17日 1頭捕獲 6月18日 1頭捕獲 6月19日 2頭捕獲 6月21日 1頭捕獲 6月22日 金庫網天井・側面に穴 6月23日 1頭捕獲 6月25日 1頭捕獲</p>

図表：捕獲網の形状

➤ 刺し網による捕獲

6月2日にえりも岬岩礁付近で実施した。目視で比較的大型個体がいる岩礁に刺し網をかけることで、例年と比較して高い割合で亜成獣以上の個体を捕獲することができた。

頭数	齢区分
14頭（♂5 ♀9）	幼獣11（♂4 ♀7）、亜成獣以上3（♂1 ♀2）

参考：令和2年度刺し網捕獲数 37頭（幼獣♂20♀13 亜成獣以上♂3♀1）

令和元年度刺し網捕獲数 20頭（幼獣♂7♀12 亜成獣以上♂1）

➤ 空気銃捕獲試験

2月13日にえりも岬岩礁付近で実施した。1頭射撃したが、個体回収後ゴマフアザラシであることが判明し、ゼニガタアザラシは捕獲できなかった。

参考：令和2年空気銃捕獲数 3頭（幼獣♀2 詳細不明1）

令和元年空気銃捕獲数 1頭（亜成獣以上♂1）

➤ 捕獲の合計

	頭数	齢区分
定置網	14頭（♂2 ♀12）	幼獣3（♂1 ♀2）、亜成獣以上 11（♂1 ♀10）
刺し網	14頭（♂5 ♀9）	幼獣11（♂4 ♀7）、亜成獣以上3（♂1 ♀2）
合計	28頭（♂7 ♀21）	幼獣14（♂5 ♀9）、亜成獣以上 14（♂2 ♀12）

⇒ 52頭（令和3年度捕獲目標頭数 - 28頭（春期捕獲頭数） = 24頭

今後、秋定置において 24頭の捕獲を目標とする

➤ 混獲

	頭数	齢区分
定置網	10頭（♂4 ♀6）	幼獣10（♂4 ♀6）

参考：令和2年度春期混獲数9頭（幼獣♂4 ♀4 亜成獣以上♀1）
令和元年度春期混獲数10頭（幼獣♂7 ♀3）

4) ドローンセンサス

ドローンセンサスは、オルソ画像用の静止画撮影と、個体数計測を効率的に行うため短時間で実施できる動画撮影を大潮前後に実施している。

データ媒体	撮 影 日
動画	3月25日、4月16日、4月27日、6月10日、6月26日、7月26日
静止画	4月16日、4月28日、 <u>5月12日</u> 、 <u>5月19日</u> 、6月11~12日、6月14日、6月17日、6月22~23日、7月13日

※下線引きはえりも岬岩礁に加え、えりも岬西側岩礁を撮影している。